御堂筋の会
Midosujino kai
私たちは、ミナミ御堂筋の沿道企業体です。

定例会ニュース

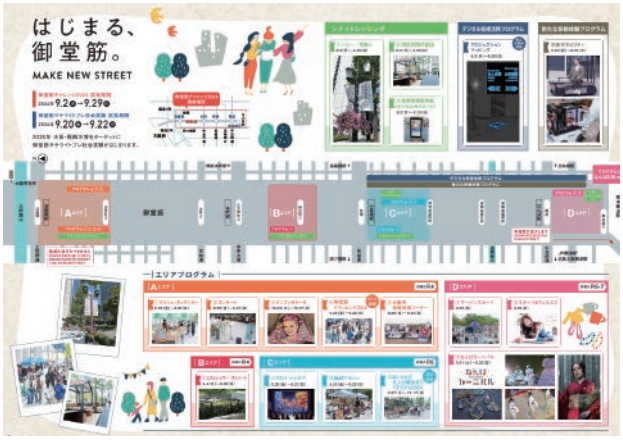
（2024年09月）

「ミナミ御堂筋の会」は、ミナミの御堂筋沿道の不動産オーナーが連携し、「世界の御堂筋」をめざして、まちのあり方を提案し、実現に向けて働きかける団体です。

vol.98

1. 御堂筋チャレンジ・サテライトプレ実験の報告について

社会実験「御堂筋チャレンジ 2024」、「万博サテライトプラン」について、開催の結果などを事務局より報告しました。



①アーバンスポーツデモ（byレッドブル）
・レッドブルによるアーバンスポーツデモ（ダブルダッチ、ブレイキン、BMX）
・前後に飲料提供、アーバンスポーツ・適正化の啓発

ダブルダッチ（なわとび）　ブレイキン（ダンス）　BMX（自転車）

②アーバンスポーツ体験（byスポタカ）
・スポタカによるアーバンスポーツの体験（スケートボード）
・仕切られた区画内（ペニヤ板用意）で講師が案内
・前後にアーバンスポーツ・適正化の啓発

スケボー・人が飛び出ないように安全対策（バリカーなど）　他会場で実施したイメージ プロテクター・ヘルメットなど貸出し

③カーフリー・ヨガ（byまりのヨガ）＋なんばでズンバ
・まりのヨガによるヨガ無料レッスン（50名×2回）＋ズンバのステージ
・スペース：300㎡希望（10m×30m、6m/1名）
・用意機材等：電源・音響機材（スピーカー、ヘッドセット）
・芝生マットなど・テントや受付台・（更衣室：MMで手配）

イメージ（外延いちょう並木）　イメージ(かながわMIRAIけやき)　ズンバダンス

④カーフリー・滞在空間
・カーフリーを体験できる滞在空間（ヨガスペースも含む）
・ベンチや椅子・テーブル・パラソル等を設置し、休んで頂ける空間
・カーフリーに連携したPRブースを用意
万博PRブース、御堂筋サテライト・ほこみち・道路空間再編ブース、ベンチ等PRブース、ノンアルコール・熱中症対策PRブース、適正化・地域イベントPRブース

「御堂筋サテライトプレ実験」実施結果概要

良かった点

- ●トランジットモール化が事故なく実現できた
- ●当日のオペレーションがしっかりできていた
- ●悪天候であったが、レッドブルほか民間協賛コンテンツが部分的にでも実現できた
- ●クライアントから概ね好評。またやりたいとの声も
- ●カーフリーを冠としたウェルネス、アーバンスポーツ等のテーマは有効だった（ミナミらしいとの声も多数）
- ●モビリティは未来の道路を感じさせる上でも非常に良い取り組みだった

課　題

- ●開催意義とメッセージの訴求、ブランディング戦略
  車から人へウォーカブル・フルモールに移行していく街の認知の向上、意義の理解を浸透させる施策、プロモーション、ブランディング
- ●費用対効果の検証、マネタイズ
  警備、準備等の費用を減らせるか（これほどの費用をかけてまでやるべきか？）
- ●プロモーション、PR 戦略
  PR プロモーション面は大きな反省点、メディア戦略が必要
- ●リスク対策（予算をどこまでかけるかも含め）
  天候リスク（中止でもコスト変わらず）、雨天対策の事前計画、雨天可能なコンテンツ

意見

○ズンバを屋外で実施するのは珍しく、申込人数が募集人数を大きく越えた。ヨガも、先生が再挑戦の意向をお持ちだと聞いた。レッドブルは、ストリートでやる意味が非常に大きく、演者にも開催する意義を感じて頂けた。SNSでは車の渋滞に関する投稿が目立ったことから、「何のために実施するのか」の周知が今後の課題だと感じた。天候に左右されるため金銭面のリスクは大きいがどのようにすれば課題をクリアできるか、万博までに取り組みたい。（ケシオン多田氏）

○何のために取り組むのかを共有しなければならない。パリは歩行者天国、ニューヨークも８月の毎土曜日に車を止めてイベントを開催している。地球温暖化に対してのカーフリーデーやウェルネスといった世界的な動きがあり、その取り組みであることを示す必要がある。費用面を含めた役割をどう分担すべきかも議論して万博を迎えたい。（事務局）

2. 道路空間再編事業、管理運営について

道頓堀以北（3 期区間）の整備状況

・道路空間再編事業は、新橋交差点以南の東側は、歩道のイチョウ部分に柵があるものの、ほぼ完成状態。
・今後、ベンチを歩道の端部に実験的に設置する方向。

道頓堀以南（2 期区間、モデル区間）の整備状況

・花壇は、これまで namBa HIPS 様とはり重様が水やりにご協力してくださっていたが、大阪市が自動潅水装置を設置した。
・ベンチの配置の見直しを進めており、イチョウの場所に合わせた配置によって通行がスムーズになった。別途、座面の木質化を進めている。
・千日前以南区間の西側歩道では工事を行なっているが、万博までの完了をめざして鋭意進められている。

3. 放置自転車対策 / 沿道協議会について

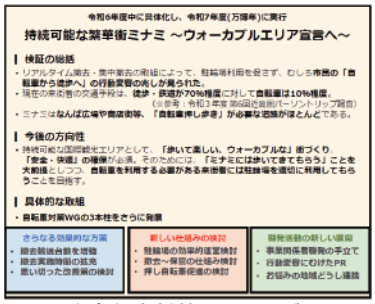
放置自転車対策

・3 期区間では、大宝連合・三津連合が警察とともに放置自転車やはみ出し看板の啓発活動を開始。
・2 期区間以南では、官民によるキャンペーン「自転車おりてアルケル&イケル」を 10/6 に開催。
・来年 4 月から 1 年間、放置自転車撤去が民間に委託され、夜間や土日にも実施される予定。

沿道協議会の開催について

・放置自転車対策やワーキングを踏まえて議論する予定。

▲官民による啓発キャンペーン
「アルケル＆イケル」チラシ



▲自転車対策ワーキング
今後の取り組み

4. 世界ストリート国際会議（開催期間:12月10日～13日）

近年、都市の魅力や国際競争力を高めるため、世界の主要都市のメインストリートでは、多様な利用者が共存する空間への転換やオープンスペースの利活用が進められています。世界ストリート国際会議では、先進的な取組みを行うメインストリートを有する都市が、人中心の未来社会のみちのあり方を議論します。

参加都市 大阪市（御堂筋）、シカゴ市（マグニフィセント・マイル）、ニューヨーク市（ブロードウェイ）、パリ市（シャンゼリゼ）、メルボルン市（スワンストンストリート） ※五十音順、（ ）はメインストリート

5. その他報告事項など

(1)大阪商工会議所からの相談事項について

当会の活動エリアにある某物件について、万博 PR に活用できないか、大阪商工会議所様より当会に打診がありました。万博コンテンツ部会にて議論する予定ですが、会員各位からもご提案いただきたく、資料は別途配信しました。

(2)事務局より報告事項

昨年度のウォーカブル推進補助：国の検査が無事に終了

御堂筋イルミネーションの検討：沿道との連携やマネタイズに向けて

今後の視察対応：名古屋市（10 月 24 日）、池袋西口再開発エリアマネジメント（11/6・11/19）

定例会参加者

【正 会 員】 奥村（(株)泉屋商店）、福崎（(株)スポーツタカハシ）、清原（(株)播重）、樋口（(株)どうとんぼり神座）、池田（(有)泉屋）、段（光明興業(株)）、三浦･山中（(株)ベルコ）
【賛助会員】 多田･中里（(株)ケシオン）、早川（コカ･コーラ ボトラーズジャパン(株)）、田中（白ハト食品工業(株)）、安田（東京建物(株)）、島田（東京建物不動産販売(株)）、笛田（(株)プリズム）、森脇（(株)Luup）
【オブザーバー】 桐山（近鉄不動産(株)）、辻（(株)G-TWO）
【事 務 局】 中塚･絹原･竹林（(株)地域計画建築研究所（アルパック））

次回定例会 2024年 10月28日（月）16：00～ （会場：難波御堂筋ホール）

【発行】一般社団法人 ミナミ御堂筋の会 URL：https://minami-midosuji.net/ Facebook：https://www.facebook.com/minami.midosuji
【問い合わせ先】一般社団法人 ミナミ御堂筋の会 事務局（株式会社地域計画建築研究所 大阪事務所 内 【担当：絹原･竹林】）
〒541-0042 大阪市中央区今橋3-1-7 日本生命今橋ビル10F
TEL：06-6205-3600 FAX：06-6205-3601 E-mail：minami-midosuji@arpak.co.jp